



亀山トリエンナーレ 2020 プレ企画

「アートで街のにぎわいづくりプロジェクト」の実施！

亀山市は、来年開催の「亀山トリエンナーレ 2020」に向けて、市と市民団体（アートによる街づくりを考える会 代表 伊藤峰子）との協働事業として、プレ企画「アートで街のにぎわいづくりプロジェクト」を実施します。

亀山トリエンナーレは、3年に1度開催される現代美術の祭典です。本プロジェクトではアートを街に取り込むことで地域の活性化を図り、さらに本市の特産品である「亀山茶」の魅力を市内外に伝えることを目的としております。

本プロジェクトは、9月15日から12月15日までの3か月間、東町商店街周辺にて行われ、期間中は、櫻井大吾さん(グラフィックデザイナー)と倉岡としえさん(洋画家)による作品展示が行われるほか、9月15日、10月19日、11月23日には、アートイベントを実施いたします。イベントでは、アーティストトークや、MW ^{ムウム} ∞ WM ^{バイ サライエ} by saraieによる映像と音楽、ダンスによるパフォーマンス、村田仁さん(詩人)と大岡英介さん(音楽家・映像作家)による詩の朗読と音楽のコラボレーションなどを企画しております。

また、イベント期間中は、亀山茶・亀山紅茶を使った新商品の販売を行う「C a f e @ 亀山」がオープンするほか、亀山茶PRデザインを使用した亀山茶ティーバッグの無料配布、日本茶インストラクターによる亀山茶のふるまいなども行います。

多数の皆様のご来場をお待ちしております。